

EIPA 会員向け全体報告会

Peppol請求対応システム

導入・選定経緯のご報告

第7期（2026年度）会費請求 デジタルインボイス化

2026年7月1日

EIPA デジタルインボイス
推進協議会
E-Invoice Promotion Association

背景

- 1 EIPAの会費請求を従来の紙・PDF方式からデジタルインボイス（Peppol）へ移行
- 2 会員企業のPeppol受領環境の普及を踏まえ、自協議会が率先してデジタル化を実践
- 3 第7期（2026年度）会費請求よりPeppol送信へ切り替え

選定の進め方

- 1 **RFP公募**
2026年2～3月、ベンダー9社へ提案依頼書を発行
- 2 **提案評価**
機能・価格・支援体制・セキュリティ・提案品質の5軸で審査
- 3 **ベンダー決定**
3月末に選定完了
- 4 **導入準備**
7月上旬の請求書発行に向けて設定・テスト中

評価概要

9 社

応募ベンダー数

評価の5軸

- ① 機能・RFP要件適合性
- ② 価格競争力
- ③ サポート・支援体制
- ④ セキュリティ
- ⑤ 提案品質

採用決定

選定ベンダー

Peppol請求対応

クラウドサービス

総合スコア

最高評価

全評価軸でトップクラス

ISMAP

登録済

01

コスト優位性

- 9社中 最も優れたコスト水準
- 初期費用・年間費用ともに比較優位
- 特別価格での提供を受けられる条件が整った
- 3年間の運用コストでも全社の中で最安水準

02

全必須要件を条件なしで充足

- JP-PINT準拠のPeppol請求書発行に完全対応
- 不課税請求書・PDF同時発行・CSV一括登録など
- すべての必須要件を「対応済」で回答
- 電帳法対応・権限管理・SLA提示もカバー

03

最高水準のセキュリティ

- ISMAP（政府情報システムセキュリティ評価制度）登録済
- SOC1 / SOC2 Type2 認証取得
- Microsoft Azure基盤による高可用性・堅牢性
- セキュリティ評価において最高評価を獲得

2月～3月

**RFP公募・提案書受付**

9社からの提案書を収集。5軸評価基準に基づき審査を実施

3月末

**ベンダー選定完了**

選定委員会にて審議。採用ベンダーを決定

4～6月

**システム設定・テスト**

マスタ登録・送信テスト・事務局内での操作確認を実施中

7月上旬

**Peppol請求書 発行開始****直近予定**

第7期（2026年度）会費請求書をPeppolにてご送付予定

第7期（2026年度）会費請求は Peppolデジタルインボイスにて発行

これまでの紙・PDF請求書に代わり、Peppol形式にてご送付いたします。

導入システムは厳正な選定プロセスを経て採用

9社の提案書を5軸で評価。セキュリティ・機能・コストの総合評価でトップ評価のベンダーを選定しました。

7月上旬に請求書を発行予定

Peppol受領環境が未整備の場合はPDF形式にてご対応いたします。
ご不明点はEIPA事務局（eipa@saj.or.jp）までお気軽にお問い合わせください。